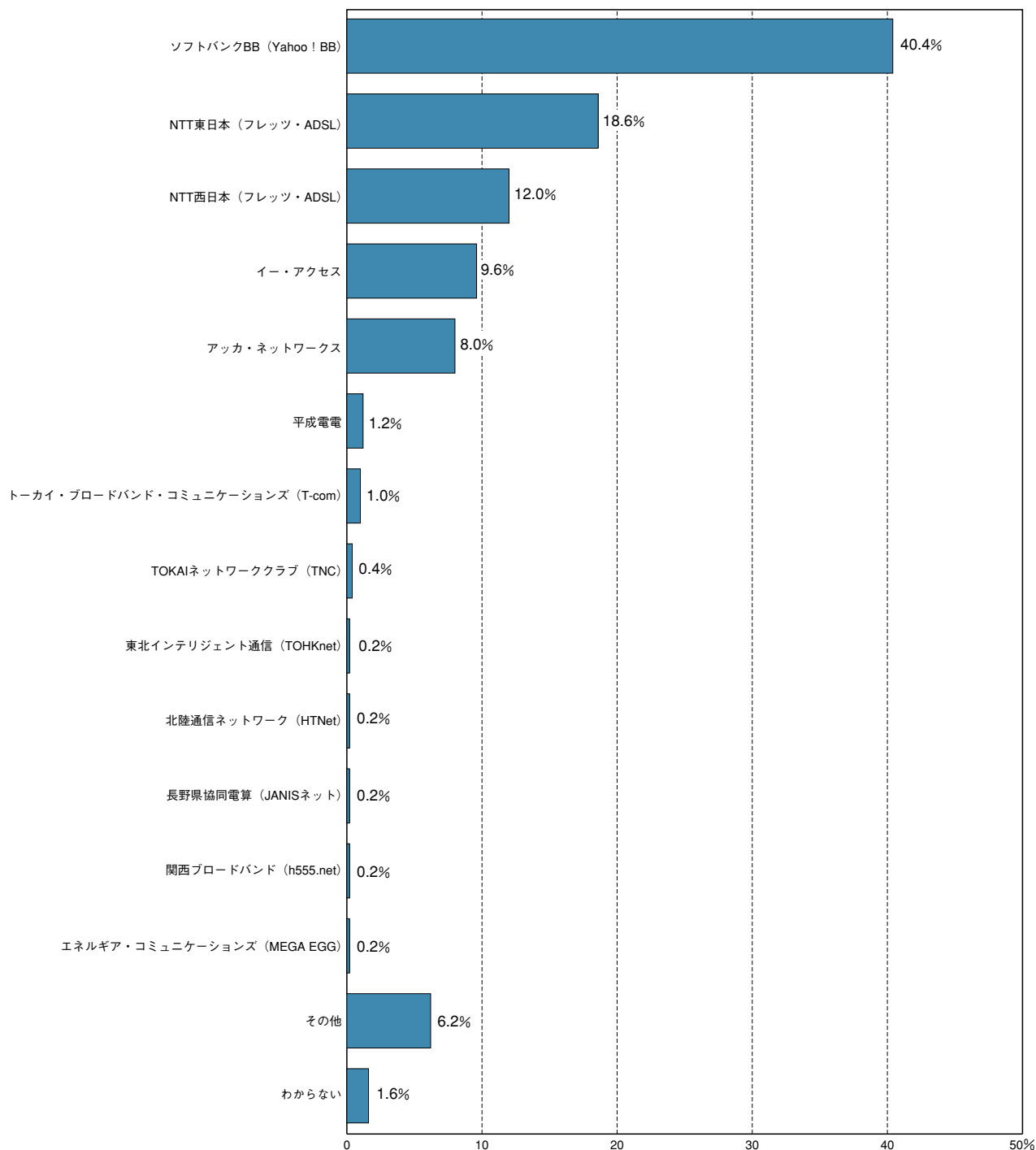


ADSL/xDSL事業者

ADSLは上位事業者の寡占化が進行

資料2-1-8 契約しているADSL/xDSL事業者（単一回答） N=500



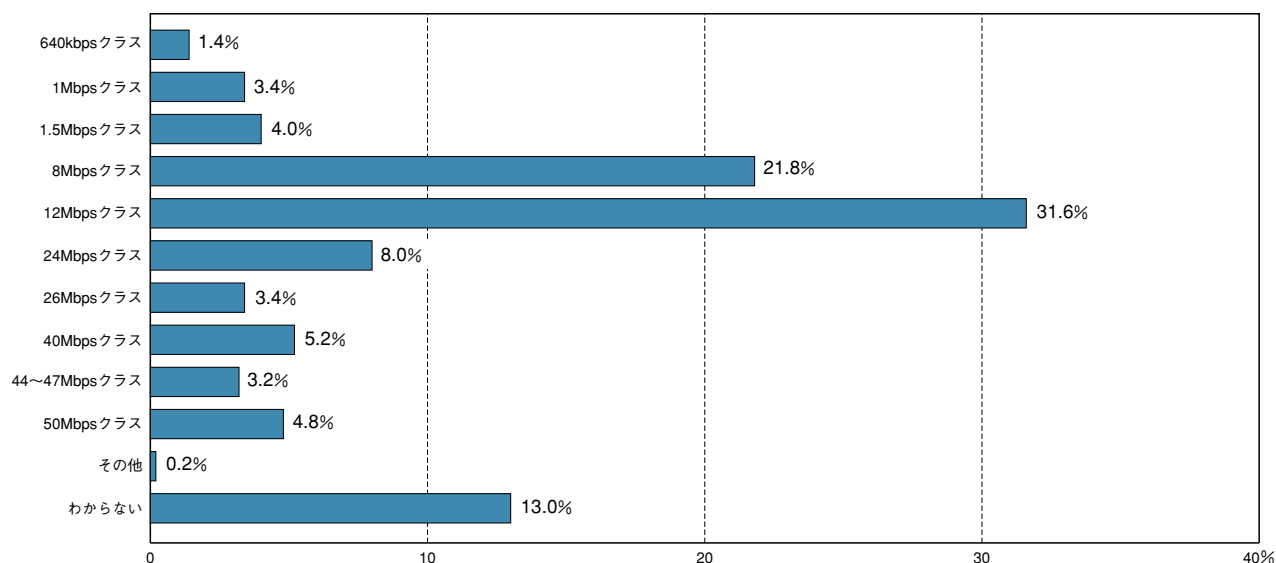
契約しているADSL事業者は、「ソフトバンクBB (Yahoo! BB)」が40.4%を占めトップ。昨年の35.6%からさらにシェアを拡大している。NTT東日本が18.6%、NTT西日本が12.0%で続いており、NTT (フレッツ・ADSL) 合計では30.6%と昨年の29.5%から微増している。ADSL/xDSLは、これら上位事業者による寡占化が進んでいる。

©impress,2005

ADSL/xDSL事業者

12Mbps、8Mbpsが主流、24Mbps以上は4分の1程度に

資料2-1-9 ADSL/xDSL利用者が契約している通信速度（利用コース）（単一回答） N=500

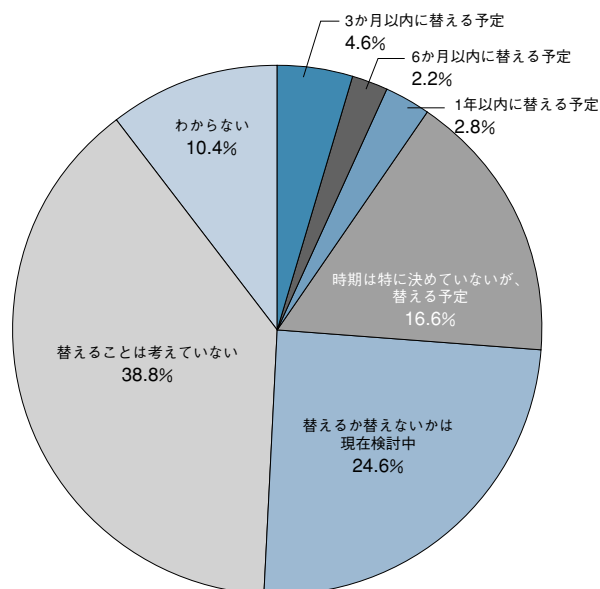


ADSL/xDSL利用者が契約している通信速度（利用コース）は「12Mbps」が31.6%で最多。次いで「8Mbps」が21.8%となっており、この2つ（コース）で53.4%を占める。現在の主流は「24Mbps」以上の速度だが、「24Mbps」以上の利用者は約4分の1の24.6%にとどまっており、高速志向のユーザーは高速ADSL/xDSLではなく光ファイバーへ乗り換えていることがうかがえる。

©impress,2005

高まりを見せるADSL事業者乗り換え意向

資料2-1-10 ADSL/xDSL事業者乗り換え意向 N=500



©impress,2005

回線事業者の乗り換え予定については、「3か月～1年以内に替える予定（計）」で9.6%、「時期は特に決めていないが、替える予定」の16.6%も加えると26.2%が乗り換えを予定しており、昨年の7.1%を大幅に上回っている。逆に、「替えることは考えていない」は昨年の46.3%から38.8%に減少しており、ADSL/xDSL利用者の乗り換えに対する意識が高まりつつあることがわかる。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容（技術解説、データ、URL、名称など）は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真・図の作成者、編集部など）が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレスR&D）などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D（初期は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp